



「科学と技術の結実、健康を導く ポストバイオティクス“HYA”の幕開け」

座長

小川 順 先生
京都大学大学院農学研究科 教授

日時

2021年3月19日(金)
12:00~12:50

講師

入江 潤一郎 先生
慶應義塾大学医学部
腎臓内分泌代謝内科 講師

会場

ミーティングルームB
※Zoomでのオンライン開催

講演タイトル

腸内細菌による腸管内代謝と宿主のエネルギー糖代謝異常症

腸内細菌における曼荼羅のような食事脂質代謝の全体像が明かされたことを起点に、数多くの新規な脂肪酸代謝物の腸管内での存在が明らかにされてきました。加えて、多くの栄養学、薬学、医学研究者らの協働により、様々な健康サポート機能がHYAをはじめとする腸内細菌脂質代謝物に見いだされてきました。このことが、「腸内細菌の食事成分代謝物が健康増進の実行者として重要な役割を担っている」という、新たな「ポストバイオティクス」の科学的概念を打ち立てる契機となりました。

その後、HYAを広く社会に届けるべく、生産技術開発が行われました。一筋縄ではいかない難問が立ちはだかりましたが、研究者の緻密な観察に基づく創意工夫により、HYAを世に送り出す体制が整えられるに至りました。

「HYAは、食事に伴い腸管内で腸内細菌により作られる、我々の健康をサポートする代謝物です。」この単純明快な事実の科学的理解は、そして、それを皆さんに届けるための技術の確立は、多くの研究者の尽力の賜物であり成長の証なのです。食事成分の腸内細菌代謝物であるポストバイオティクスとしてのHYA。研究者たちのさらなる飛躍とともに大きく羽ばたくことを、2021年のその幕開けにあたり願ってやみません。